

学会誌『グローバル教育』編集規定

1. 本誌は、日本グローバル教育学会の機関誌であり、年1回3月をめどに発行する。
2. 本誌は、本学会会員の論文、調査報告、実践研究、研究ノート、海外情報、書評等を掲載する。
3. 本誌に論文等を投稿しようとする会員は、所定の「投稿規定」に従い、下記の編集委員会事務局に送付する。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学教育発達科学研究科 久野弘幸研究室気付

日本グローバル教育学会 編集委員会事務局 (052-789-2619) kuno@nagoya-u.jp

4. 原稿の掲載は、2名以上の学会内レフェリーに基づき、編集委員会において審議・決定する。なお、編集委員会が必要と認めたときは、学会外レフェリーを委嘱することがある。
5. 投稿された論文等の採否については、編集委員会による審査の上、委員長が判断する。また、編集委員会は、掲載予定の原稿について内容の再考や変更を求めることがある。
6. 引用文献、参考文献、資料等について、以下のスタイルを取るものとする。
 - (1) 論文の体裁は、原則として「本文」「注(endnotes)」および「図表」とする。
 - (2) 注は、論文の最後尾(最後)に、すべてまとめて書く(endnotes)。
 - (3) 注には、通し番号を(1), (2), (3) …と表記する。
 - (4) 引用文献・参考文献・資料等に関しては、次のデータを入れておく。
 - (a) 執筆者に関するもの
 - (b) 出典(本・論文・雑誌・学会誌・新聞などのタイトル)に関するもの
 - (c) 出版発行年に関するもの
 - (d) 発行所に関するもの(ただし、和書については省略可能とする)
 - (5) 欧文の引用・参考文献・資料等の記載形式については、レスター大学の Harvard Referencing によるものとする。*下記参照

- (a) 執筆者に関するものでは、名 (first name) と氏 (last name) を以下のように記載する。

Boyer, Earnest E. (1名の場合)

Boyer, Earnest E. & Kliebard, Herbert M. (2名の場合)

Boyer, Earnest E., Kliebard, Herbert M. & Elliott, John (3名の場合)

(4名以上の場合は、et. al. を用いて省略してよい)

- (b) 出典 (本・論文・雑誌・学会誌・新聞などのタイトル) に関するものでは、full title of work を書く。
- (c) 発行所在地を明記する場合は、place: publisher と記す
- (d) 引用文献などでは、引用箇所を p. 8 や pp. 112-117 のように明示する。

付則 本規定は、2016年9月10日より改正する

* 参考文献等の記載方法の詳細は、以下のサイトを参照のこと。なお、参考文献に関する書式の統一は筆者において確実に行うこと。[レスター大学ハーバードレファレンス]

<http://www2.le.ac.uk/offices/ld/resources/writing/harvard>